

平成 1 8 年度当初予算 施策別概要

6 2 0 戦略計画の展開と政策開発

(主担当部 : 政策部)

- | | | |
|-------|------------------|---------|
| 62001 | 県民しあわせプラン戦略計画の推進 | (政策部) |
| 62002 | 政策評価の推進 | (総務部) |
| 62003 | 政策開発機能の強化 | (政策部) |
| 62004 | 政策開発力の向上 | (政策部) |

< 施策の目的 >

(対象) 県行政が

(意図) 政策形成機能を高め、事業の戦略的な実施と評価を通じて、「県民しあわせプラン」を具体化している。

< 施策の数値目標 >

目 標 項 目		H 1 5 年度	H 1 6 年度	H 1 7 年度	H 1 8 年度
県行政への不満足識 (%)	目標値	-	2 4 . 3	2 2 . 5	2 0 未満
	実績 (見 込み) 値	2 6 . 5	2 5 . 0	2 5 . 3	-

「一万人アンケート」において、「不満」、「どちらかといえば不満」と答えた県民の割合
(4 4 の分野別の設問に対する回答結果の平均値)

< 平成 1 8 年度に残っている課題 >

「県民しあわせプラン・戦略計画」の最終年度であり、現計画の仕上げを図るとともに、次期戦略計画の策定に向けた検討が必要です。

みえ行政経営体系に沿った県政運営を進めるため、県民にわかりやすい評価システムの確立が必要です。

平成 1 7 年度に策定する「みえの文化力指針 (仮称) 」については、平成 1 9 年度から始まる次期戦略計画における具体的な施策展開につなげることが必要です。

「新しい時代の公」の実現に向けた取組を県民の皆さんとともに進めていくため、現在、取り組んでいる実践提案事業 (6 9 事業) 等の成果を幅広く県の事業や取組に根付かせていくことが必要です。

広域自治体として、県は、県域全体あるいは近畿圏、中部圏など県境を越えた視点で県土づくりを積極的に展開していく必要があります。

時代の流れを先読みし、社会情勢の変化をふまえて、的確に県施策に反映させるため、職員には今まで以上に政策形成能力が必要とされます。

< 平成 1 8 年度の施策の取組方向 >

「戦略計画」の最終年度として、各施策・事業、重点プログラムの目標達成に向けた取組を着実に進めます。また、現計画の政策・事業体系や数値目標についての点検や中長期的な政策課題についての検討状況等を踏まえ、次期戦略計画の策定作業を進めます。

次期戦略計画の検討状況も踏まえ、P D S サイクルの中で適切な評価が行われるとともに、県民にわかりやすい評価システムの確立に向けた取組を進めます。

「みえの文化力指針（仮称）」については、市町や県民の皆さんに理解を深めていただくための普及啓発活動を充実させるとともに、具体的な取組を含めて引き続き検討し、次期戦略計画に反映させていきます。

「新しい時代の公」の取組については、「公」を多様な主体により担っていくための役割分担や仕組みづくりについて実践を通じての検証を深めるとともに、「公」の活動を多様な主体で支える上での課題解決に向けた取組を進めます。

少子高齢社会のさらなる進展などの社会情勢の変化や、市町村合併や地方分権の進展など地域を取り巻く状況の変化等を踏まえて、県域全体あるいは近畿圏、中部圏など県境を越えた視点で、中長期の県土づくりの戦略を調査検討し、次期戦略計画に反映していきます。

トレンドセミナー・政策研究講座等の各種セミナー開催、政策研究ワークショップ実施、「地域政策 - 三重から」の発行を通じて職員の政策研究活動の場づくりを進め、職員の主体的な研究活動を支援するとともに、活力ある職場を創造するため、現場力支援活動を進めます。

< 主な事業 >

（一部新）総合計画進行管理事業費【基本事業名：62001 県民しあわせプラン戦略計画の推進】

当初予算額： 10,284千円 18,520千円

事業概要：重点プログラム等の目標達成に向け、「県民しあわせプラン・戦略計画」の進行管理を行うとともに、一万人アンケート調査を実施します。また、次期戦略計画の策定作業を進めます。

みえ政策評価システム等推進事業費【基本事業名：62002 政策評価の推進】

当初予算額： 10,148千円 12,391千円

事業概要：「みえ政策評価システム」を的確に運用し、施策の数値目標の実績値調査を実施するとともに、評価結果を取りまとめた県政報告書を作成し公表します。

（一部新）政策企画調査費【基本事業名：62003 政策開発機能の強化】

当初予算額： 19,508千円 24,464千円

事業概要：「みえの文化力指針（仮称）」の具体化に向けて、普及啓発活動を充実させるとともに、先導的な取組として、2013年の式年遷宮も視野に入れて、「こころのふるさと三重」づくりをテーマとした集客交流・文化発信の中長期戦略について調査します。また、成熟社会に向けた中長期の県土づくりの戦略について、引き続き調査検討します。

（一部新）「新しい時代の公」推進事業費【基本事業名：62003 政策開発機能の強化】

当初予算額： 7,300千円 10,627千円

事業概要：「新しい時代の公」の考え方について、具体的な事例を通して県民にわかりやすく伝えるとともに、「新しい時代の公」資金地域モデル事業など、多様な主体が「公」を担うことを前提としたしくみの検討を進めます。

政策研究費【基本事業名：62004 政策開発力の向上】

当初予算額： 19,342千円 20,522千円

事業概要：政策研究講座等の各種セミナー開催、政策研究ワークショップ実施、「地域政策 - 三重から」の発行を通じて職員の政策研究活動の場づくりを進め、職員の主体的な研究活動を支援します。